日本紙管工業

紙管の限界を常に追求する

大口径

10 インチ紙管

【改訂 06】



●フィルム業界の背景

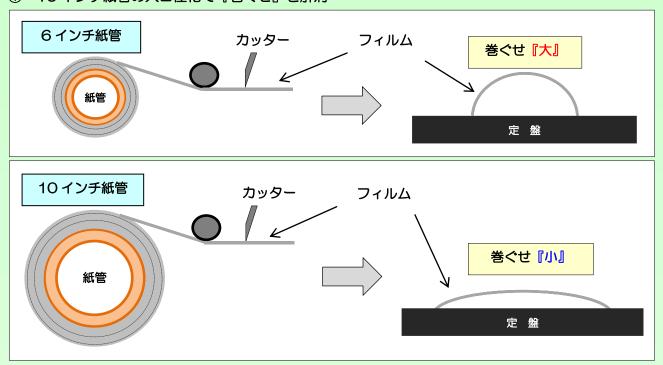
現在、特殊な機能を付与した高機能フィルムなど各種フィルムの需要が伸びています。 特に高機能フィルムを巻取る紙管には品質要望が多様であり、何層にも貼り合せた複合フィルム は、厚さが増し 400μm 前後になっており、『巻ぐせ』などの問題が発生し、作業の効率化や フィルムのロス率の低減が求められています。

当社は、このような『巻ぐせ』やフィルム面にシワなどを発生させない、画期的な『大口径 10 インチ シームレス紙管』の開発に成功しました。

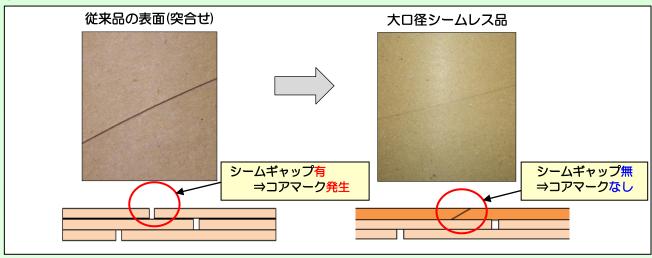
製品名称	内径(mm)	肉厚(mm)	長さ(mm)	偏平耐圧強度 (¢255×11)100mm
1.新製品 シームレス加工	200~255 (8~10インチ)	5~15	Min. 150 Max. 2500	1. 超硬質 2,200(N/100mm) 2. 硬 質 1,860(N/100mm) 3. 一般 1,500(N/100mm)
2.従来品 表面クラフト仕上 (重ね・突合せ)				

●商品の特長

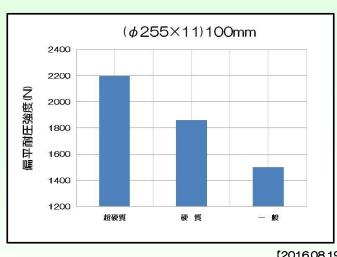
① 10インチ紙管の大口径化で『巻ぐせ』を解消



② 大口径の表面シームレス化による『コアマーク(スパイラル痕)』の解消



- ③ 顧客にあった設計が可能 ⇒『強度設計』『防塵仕様』
 - 強度設計では『超硬質』『硬質』『一般』 の3つタイプから紙管を選択出来ます。
 - 防塵仕様では内面を防塵紙構成で製管 出来ます。



[2016,08,19]